

一般社団法人障がい者アート協会 第2期上期活動報告
(2016年12月～2017年5月)

I. 総括

2016年度は収入が1,876千円に対して支出が1,381千円となり、総体として495千円の黒字で折り返すこととなりました。(※速報値)

収入の90%以上は初年度よりご支援頂いている企業さまの継続支援決定による年間スポンサー収入であります。上期後半から僅かではありますが障がい者アートを活用した新規事業にて少しずつ収入を得ることができるようになりました。

一方で、活動のメインとなる「アートを通じた障がい者支援」については、その基幹システムとなります障がい者アート専門オンラインギャラリー【アートの輪】が2017年6月1日時点で、登録作家数(支援対象者数)55名、公開作品数950作品と順調に成長を続け、作品レンタルや商品化に関するイラスト提供料といった作家個人に対する支援や、登録者全員に分配される創作活動応援費も含めて幅広く直接的な経済的支援を行う枠組みが着実に形になりつつあると確信しています。

また支援対象者の増加及び広告やSNSを使った積極的なマーケティング活動により、当協会活動の周知も徐々に広がり、ラジオや雑誌といったメディアからの問い合わせや他団体からの事業に関する連携相談なども増え、活動の分野も徐々に広がってきています。そういった意味では、昨年一年の活動を地盤に、安定運営に向けてまずは順調に活動できた6ヶ月間であったと考えます。

II. 個別テーマのレビュー

【スポンサー企業獲得】

昨年度末から集中的に取り組んだ営業活動については、交渉継続しているところもありますが、この期間内でご契約頂いた新規の企業さまは1社にとどまりました。一方で、初年度前半からご支援いただいている企業さまの更新が集中した時期でしたが、1社を除きほぼ全ての企業さまに更新していただきました。この場を借りまして改めて御礼申し上げます。

【商品化等収益事業】

作家、作品数の増加に伴い、多種多様なタッチの作品が増えたことに加え、デザイン会社との連携により素材の活用方法もバリエーションが増えました。結果的に、様々な需要に柔軟に対応できるようになり、実験的なものも含め事業開発を進めることができました。

- ・ 指定画材、指定テーマに基づく作品のレンタル（作品描き下ろし）
- ・ 似顔絵サービス（オリジナル名刺）
- ・ 歯科医院の患者様向け DM
- ・ オリジナルスマホケースへのイラスト提供
- ・ 雑誌表紙及び名刺へのイラスト提供

上記5点が実際に売上を計上することができた取り組みです。いくつかは当協会のオリジナルなサービスであり、今後しっかりとした柱にしていく予定です。

【他法人・団体との連携】

国内大手の社会貢献団体・企業との関係構築を図りました。今後も関係を深めネットワークを広げていきます。一方直接的収益に繋がる取引先開拓においては、作品の販路となる事業者開拓に尽力しました。結果、著作権譲渡（完全売却）と商品化（スポット的イラスト提供）という2本の販路を確保することができました。

- ・ 公益社団法人日本フィランソロピー協会・・・名刺プロジェクトへの参加
- ・ 公益社団法人日本チャリティ協会・・・・・・ 展覧会参加、広報サポート
- ・ ギフト会社・・・・・・ カタログギフトへの掲載（予定）
- ・ 株式会社 Artwith・・・・・・ アート作品の販売
- ・ BTOK・・・・・・ 商品化へのイラスト提供

【経済的支援実績（創作活動応援費）】

月による支援額の変動が大きかった昨年の反省を踏まえ、本年度より、収入からの分配額の算出方法をより均等な原資確保ができるように変更しました。

その結果として期間内（1～3月）スポンサー収入約110万円の内、約20万円（18%）を支援対象者に広く分配させていただきました。直接的な経済支援に関して言えば、今後もほぼ同水準の支援が可能と予測されます。

III. 財務報告 (2016年12月～2017年5月)

損益計算書

(2016年12月～2017年5月)

(単位:円)

	前期	売上比	当期	売上比	増減額	増減率
売上高合計	557,600	100%	1,875,659	100%	1,318,059	336%
売上原価	5,031	1%	272,798	15%	267,767	5422%
売上総利益	552,569	99%	1,602,861	85%	1,050,292	290%
販売費及び一般管理費合計	950,662	170%	1,380,689	74%	430,027	145%
営業利益	▲ 398,093	-	222,172	12%	620,265	-
営業外収益合計	22	0%	3	0%	▲ 19	14%
営業外費用合計	0	0%	0	0%	0	-
経常利益	▲ 398,071	-	222,175	12%	620,246	-

貸借対照表

(2016年12月～2017年5月)

(単位:円)

	前期	構成比	当期	構成比	増減額	増減率
流動資産合計	39,955	9%	414,737	49%	374,782	1038%
固定資産合計	55,500	12%	55,500	7%	0	100%
繰延資産合計	373,114	80%	373,114	44%	0	100%
資産の部合計	468,569	100%	843,351	100%	374,782	180%
流動負債合計	866,640	185%	1,240,650	-	374,010	143%
固定負債合計	0	0%	0	0%	0	-
負債の部合計	866,640	185%	1,240,650	-	374,010	143%
純資産の部合計	▲ 398,071	-	▲ 397,299	-	772	100%
負債・純資産の部合計	468,569	100%	843,351	100%	374,782	180%

IV. 下期のポイント

【スポンサー開拓】

現在継続交渉中案件のクロージング。
関係のある大手団体を通じての開拓。

【ノベルティ制作事業（サービスメニューの確定、カタログの制作）】

デザイン会社との提携により、アート協会らしい取り組みに仕上げ、積極的に営業活動を行う。
具体的な業種としては、生活インフラを支える一見見過ごされがちな、且つ社会に必要不可欠な業界へのアプローチを検討中。

【周知度向上に向けサイトページビュー数の拡大】

セッション数は1年前に比較して約2倍まで上昇。引き続きサイト閲覧のバックデータを参考に細かなサイト改修を自前で繰り返すと同時にコンテンツを付加し、ページビュー数を上げる。

【業務合理化】

規模拡大と比例して大幅に増加している作業時間の減少に向け、登録・投稿システムの簡素化、作業の省プロセス化等を検討し、現システムに実装する。

【広告・メディアの活用】

福祉業界における起業体験について電子書籍出版のお話を頂いているので、活動周知のためにも推敲を進める。

以上

埼玉県入間市小谷田 656-2
グリーンコート 101
一般社団法人障がい者アート協会
代表理事 熊本豊敏